

小倉建築設計事務所
改修も新築も断熱と耐震工事は、
セットで考えましょう、それがベスト



断熱改修を行い外壁、建具改修。



外壁は、杉板にオスモカラーの塗装としています。断熱改修、耐震補強を行い、補助金をいただきました。



太陽光発電+高気密高断熱です。



太陽光発電と高気密高断熱。とてもゆったりしています。



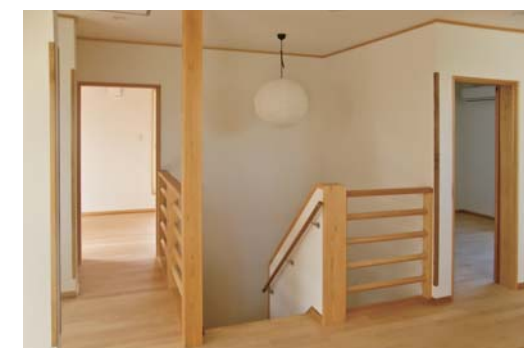
防火地域で延焼のない所で木材を見せて柔らかなイメージにしています。



階段ですが、壁のコーナーに木材を取り付けることにより部屋全体が柔らかく感じられるようになっています。



車庫、物干しを建物と一体に作ることで建物が引き立ってきます。



2階のホールです。手摺を木材で作ることによって優しい雰囲気になります。

断熱仕様と性能、暖房燃費

断熱	天井	屋根	押し出しポリ+HGGW	50+100mm
	壁	充填部	高性能グラスウール16K	100mm
		付加部	押し出しポリ3種B	40mm
	床	基礎	押し出しポリスチレン3種B	A65
主たるサッシ		樹脂		
開口部	ガラス1	南面	ペアガラス3+15+3断熱Low-E	
	ガラス2	東西北面	ペアガラス3+15+3断熱Low-E	
換気	換気方式	第三種換気 換気回数0.5回		
性能	外皮平均熱貫流率 UA値	0.48	w/mK	
	熱損失係数 Q値	1.561	w/mK	
	自然温度差	6.4	℃	
暖房	暖房負荷	5,212Kwh	1㎡当り(37.69) kWh	
	年間暖房エネルギー	電気 1,737 kWh 効率3.0	灯油 596 リットル 効率85%	
	Q1.0住宅レベル判定		省エネ基準レベル 省エネ基準住宅比50.9%	
	建設地(魚津)	住宅延床面積(138.28)㎡	QPEX Ver3.71	

私は、木が好きです。木材を直接仕入れて現場で使用します。木材は、私の設計の内容を深めてくれたり、助けてくれたりします。現場は、待たなしで進んでいきます。適切な材料が手持ちにあ



所長 小倉修

るとありがたいです。建築設計に携わって40年です。鉄筋コンクリート、鉄骨などをやってきました。10年前、高気密高断熱の知識を知って、木造のよさを感じ、木造にのめり込みました。木造の新築、改修が大好きです。木造は、大工さんが基礎となります。私の思いを造ることができる大工との出会いは、最も重要なことと思います。いろんな職種がありますが、多くの人と話してよりよくすることが、勉強になります。



(株)小倉建築設計事務所

〒938-0031
富山県黒部市三日市3770
TEL.0765-54-1616
URL : <http://ogurasekai.co.jp>
E-mail : ogura@ogurasekai.co.jp

黒部市で設計事務所を行って65年です。10年前より高気密高断熱を手掛けるようになりました。当初は、新築物件が有り、冬が温かいことで喜ばれました。この頃は、断熱改修+耐震補強へと変化してきています。部分的な改修も多くその部分で、断熱を行い全体を見て計画を進めています。予算上何回かの改修になりますが、お客さんは、断熱気密の効果が部分部分でわかるため、次の改修を楽しみに計画を話しています。断熱は、外壁断熱になりますので、耐震補強にとても合っています。外壁に構造合板を張って、柱、梁を金物で固定することで耐震性が向上し、気密も増して来ます。また外部建具も新しいものに取り替えれば、断熱効果や外観も新築みたいになります。60坪ぐらいの家であれば、断熱+耐震+台所風呂を直して1千万円前後で改修できると思います。また昭和56年以前の木造住宅であれば、市町村の補助金がもらえる制度もあり、一石二鳥です。それと、断熱改修などで税制優遇も受けれます。住宅の問題点は、いろいろあると思いますが1度連絡して相談してください。新しい考えが生まれるかもしれません。